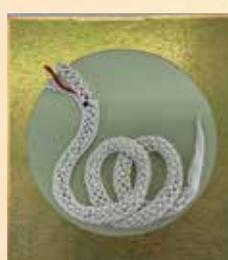




福

寿



※福寿…幸せで長寿

表紙作品 「十二支飾り」
木本 秀子 (上瓦屋班)
渡邊 俊幸 (長滝1班)



監事

“ 中西 克子

“ 木村 健二

“ 毛綿谷成美

“ 深海 幸子

“ 西上 保

“ 永橋 學

“ 辻野美代子

“ 月木 滋夫

“ 久保 瞳

“ 木村 幸一

理事 馬戸 儀一

常務理事 藤原 正則

副理事長 福井 俊秋

理事長 賀本 俊勝

理事 50音順

職員一同



新年のご挨拶

理事長 賀本俊勝



新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃は泉佐野市をはじめ関係先の皆様方には、格別のご理解とご厚情を賜り、感謝を申し上げます。

昨年は、三年余りにわたり続いたコロナ禍も収束を迎え、大型イベント等もようやく再開さ

れるようになりました。野球の祭典WBCでは侍ジャパンが世界一を奪還、阪神タイガースとオリックス・バファローズとの日本シリーズ、サッカーやラグビーのW杯などその他のスポーツにおいても日本選手の活躍に多くの国民がスポーツに酔いしれた一年であったのではないのでしょうか。

さて、人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生百年時代を見据え、高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っているところです。

しかしながら、高齢者の雇用環境の変化などによる会員数の減少や、インボイス制度の施行などによりシルバー事業を取り巻く環境は厳し

さを増しております。

そのような中、継続的に安定した運営を続けるためには、会員数の拡大、就業機会の開拓、契約金額の拡大を図る努力を役員共々続けていかなければならないと考えておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。結びになります。皆様におかれましては、元気で健やかに人生を謳歌され、本年が幸運な年となりますことを衷心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

泉佐野市長 千代松 大耕



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに新しい年をお迎えのことと心からお

慶び申し上げます。

旧年中は、市政の推進、とりわけ高齢者福祉の向上に格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国におきましては、少子高齢化が顕著であり、高齢者が自分らしく幸せに暮らせる地域づくりは、泉佐野市においても重要な課題であります。

さらに近年では、世界的な取り組み「持続可能な開発目標（SDGs）」の一つとして、年齢や性別などにとらわれないことなく、労働者が獲得する就業機会を平等にすることが目指されています。

このような中、貴センターにおきましては、「シルバーかがやきプラン」に則り、会員の拡大や就業機会の確保にご尽力いただいております。高齢者福祉の拡充に大きく寄与していただい

おります。

本市といたしましても、高齢者の皆様が元気で、人生の最後まで楽しく過ごせるようなまちづくりを引き続き努めて参りますので、会員の皆様におかれましては、貴センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、就業・活動を通じた活力ある地域社会づくりにご貢献賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多き素晴らしい一年となりますとともに、泉佐野市シルバー人材センターの更なるご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

会員のひるば

佐野支援学校での一日

田中裕子

日根野3班

私はシルバー人材センターの紹介で大阪府立佐野支援学校の受付員として仕事しています。

この仕事に就いて3年ほどになります。

学校では色々感動する事も多く充実した日々を送っています。

今日は学校での一日の仕事を紹介します。

毎朝8時50分頃から生徒たちを乗せたバスが15台入って来ます。ここで門を開けます。

朝9時前生徒達がバスから降りてきます。生徒達が校舎に行き終わったらバスは出ていきます。バスを見送った後、門を閉めて午後からのバスを待ちます。



バスは11時50分頃と14時頃から入ります。そして生徒達を迎えにきたケアの方達を校内に受け入れます。私から「さようならまた明日も元気な声で大きなおはようございます」を聞かせてね」と手を振って生徒達を見送ります。

仕事帰りにバイクに乗って帰る途中に日根野の駅まで歩いてる高等部の生徒が私に「さようなら、気を付けてね」と生徒の方から声をかけてくれます。嬉しくてありがとうございます、そしてさようならまた明日逢おうねと

一人でつぶやきます。

こうして一日が終わります。先生方も時折「身体に気を付けて頑張ってください」と声をかけてくださいます。

「はい！ありがとうございます」と大きな声で返事をします。まるで子どもの様に…

この仕事に出逢えて本当に良かったと思います。

親睦旅行に参加して

松野進

羽倉崎上町班

11月3日、天候に恵まれ私たちは野鉄観光バス2台に分乗し、和歌山方面へ。まず最初に伺ったのは目的地の一つ、過去にセメントの原料として採石されていた白崎海洋公園です。始めに目に入ったのは秋吉台と同じ白い岩肌、展望台から淡路島、四国も望める景色でした。海から眺めれば岩の白さと海の青のコントラストはもつと良いだろうなと思いました。

次に安珍清姫の鐘で有名な道成寺へ。境内横までバスを着けてもらったので、寺の階段を登る苦痛もなく予想外に嬉しく感じました。僧侶からは面白おか



しく寺にまつわるお話を聞かせて頂きました。美味しい昼食を食べ、お土産のみかん狩りでは童心に戻り袋一杯に収穫。

次に清酒「長久」で知られる中野酒造の見学、最後は、黒潮市場へお土産買いに。帰路の車中では豪華賞品の当たるジャンケン合戦が催され参加者全員で楽しめました。

ここまで予定時間通りでしたが残念ながら事故渋滞に合い、泉佐野へは予定より一時間遅れで到着。解散時、次回も参加しましょうとの声も聞かれました。

企画、準備をしてくださった皆さんにお礼申し上げます。有難うございました。

チャイミる広場

土屋悦子

日根野3班

子育て支援「チャイミる広場」は、会員3名で活動しています。

コロナ前は毎回8〜10組の親子が参加していましたが、コロナの為2年間休止し、その後の開催では1組の親子の参加が続きました。私達は、チャイミる広場のチラシを公園など親子で遊んでいる所で配り、普及活動を繰り返しました。10月頃から3〜5組の親子の参加があり、普及活動の成果を実感しました。

チャイミる広場では、砂場・滑り台・ボールプール・おもちゃなどで子ども達が思い思いに遊んだり、絵本の読み聞かせを楽しんだりしています。はじめはおもちゃの取り合も達も、最近では



考えながら遊んでいる姿が微笑ましく、社会性なども身に付いて来ているようで、成長が感じられます。お母さん達からは、「このような所で遊ばせて頂き、親子で楽しみながら色々な経験ができ嬉しいです。」「子どもはここが大好きで、行くのを楽しみにしています。」「と、言って頂き、私達も親子で楽しそうに遊んでいる姿を見て、元気を貰えて感謝しています。

新たに発足 カラオケ同好会

（歌笑会）
かしょうかい

三宅 カヅヲ

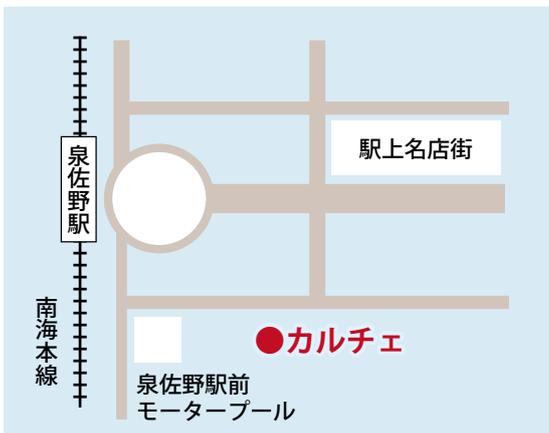
中庄班

泉佐野駅前にあるカルチェというお店にて毎月第2日曜日13時から16時まで活動しています。会費は1回千円です。（ドリンク・お菓子付き）

令和5年6月から活動をスタートし、現在9名、毎月集まるのが楽しみで、歌うだけでなく、近況報告や体調の事などおしゃべりも楽しんでいます。昭和の歌を歌って笑って楽しま



せんか？人前で歌うのは苦手だけど、歌を聴くのは好きなんですという方も、歌うよりも皆さんと楽しく盛り上がりたいたいという方も大歓迎です。ぜひ一緒にしましょう。参加ご希望の方は、センターを通じて連絡ください。



発注者様の声

結婚式場の

清掃スタッフとして活躍

(発注者)

アイネスヴィラノッツエ
オーシャンポートサイド

支配人 松井康平

結婚式場内全体の清掃スタッフの方をご手配いただいています。前任スタッフの方の退職に合わせて、シルバー人材センター様へ連絡をさせて頂きました。

現在2名のスタッフ様にお勤めいただいています。お2人とも人当たりも非常に素晴らしい、時短の工夫や作業の効率化のために努力して下さる姿は、たいへん頼もしく思っております。既存スタッフの方ともコミュニケーションをしっかりとってくださっていて、安心しております。

結婚式場ということで、「何時までにもこの清掃を完了しなければならない」という時間制限もある中で、段取りを覚えて頂くのも早く、また式場側に修繕必要な箇所があった場合は、仕事外のことでもしっかりと共有意だっています。

センターの事務所が式場の近くにあること



や、近隣にお住いのスタッフの方ということで、相談もしやすく連携も取らせていただきやすいことも、安心できるポイントです。広い敷地ということでご不便をおかけすることもあるかと存じますが、今後とも何卒宜しくお願い致します。





◆ネクタイ・ジーンズをリメイク◆

木本 秀子
上瓦屋班



◆書◆
西内 栄一
湊班



◆油絵◆
平床 正隆
市場中町班



◆フラワーアレンジメント◆
後藤 美佐子
西部1班

伴の

桑原 和子 市場中町班

・塩分と血圧計とにらめっこ

編集後記

編集委員

シルバー人材センターにお世話になり早20年余り。子育て・家事・内職に多忙な日々でほぼ内的な生活でしたが、入会後は人と接する就業が多くこれが性に合い、すっかりお喋り婆さんになりました。健康で働かして頂けている事、日々に感謝です。

5月8日から感染症の位置づけが2類から5類になりました。ここ3年ほどの間に世界中で感染者が続出し、たくさんの方が亡くなりました。ようやく収まりつつあるのかなという印象ですが後遺症でいまだに苦しんでいる方もおられるとお聞きします。日常生活が穏やかで平和に過ごせる事の大切さを本当に感じています。健康で皆の笑い声が聞こえる生活ができるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

今年の夏は異常な猛暑で、11月まで夏日が続きました。秋を通り越し一気に冬へという感じですが、寒くなる服装が着ぶくれになります。そうなるコンロの火やローソクの火が衣服に燃え移る「着衣着火」がおりやすいそうです。ご注意ください。

ウクライナ・中東と大変な報道の続く中、11月2日、泉佐野市戦没者追悼式が執り行われ出席しました。戦禍の中の子供達の泣き顔が自分と重なり育ててもらった事に感謝し平和を祈らずにはいられません。

「阪神タイガース」38年ぶりの日本一。38年前は、働き盛りでした。日本全体も盛り上がりつつある時代でした。もう一度あの時代が来るように我々シルバー世代も、もうひと頑張り。

発行に際し、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。